BIGLOBE クラウドストレージ

フォルダ同期ツール・クライアントツール インストールマニュアル



2019/9/3

変更履歴

版	発行年月日	改版内容	作成者
1.0	2014/02/12	初版	NEC ビッグローブ
1.1	2014/04/01	社名を変更	ビッグローブ
1.2	2016/02/17	サービス紹介サイト、およびサポートサイトの URL を変更	ビッグローブ
1.3	2017/07/18	バージョンアップに伴い、.Net Framework をインストー	ビッグローブ
		ルする手順を追加	
1.4	2019/5/22	各 Web サイトリンク先を修正	ビッグローブ
1.5	2019/9/3	FAQ リンク先を修正	ビッグローブ

次

目

目		次
は	じめに	
1	動作環	境5
2	インス	、トール
	2.1	プログラムのダウンロード5
	2.2	インストール
	2.3	バージョンアップ(アンインストール)14
3	フォル	ダ同期ツールの初期設定~同期17
	3.1	接続設定17
	3.2	接続テストに失敗した場合22
	3.3	プロキシ設定
	3.4	同期
4	クライ	、アントツールの初期設定~接続26
	4.1	接続設定
	4.2	接続テストに失敗した場合31
	4.3	プロキシ設定
	4.4	接続
5	各種資	料、FAQ41
	5.1	サポート情報
	5.2	FAQ

本書は、BIGLOBE クラウドストレージにおいて、フォルダ同期ツール・クライアントツールのインストール、および接続手順を記載したものです。

フォルダ同期ツールとは:

フォルダ同期ツールを使用することにより、クラウドストレージ上の特定のフォルダとパソコン上の特定のフォル ダを比較し、両者が最新の状態となるように同期することや、パソコン上のファイルが更新された場合はクラウドス トレージ上のファイルを更新したり、クラウドストレージ上のファイルが更新された場合はパソコン上のファイルを 更新したりすることも可能になります。

クライアントツールとは:

クライアントツールを使用することにより、クラウドストレージの領域をエクスプローラから操作することが可能 になります。また、ブラウザを介さずに Web 公開や受取フォルダの作成や設定も可能になります。

1 動作環境

```
【フォルダ同期ツール・クライアントツール動作条件】
```

※最新情報は Web サイトにてご確認ください。

https://biz.biglobe.ne.jp/storage/service.html

2 インストール

2.1 プログラムのダウンロード

1. ダウンロードページより、最新のインストールプログラムをダウンロード

https://bcst.sso.biglobe.ne.jp/bcst/download/download.html

アプリケーションのダウンロード

クラウドストレージでご利用いただける、各種アプリケーションは以下から無料でダウンロードいただけます。

フォルダ同期ツール/クライアントツールダウンロード

フォルダ同期ツール/クライアントツールは同時にインストールされます。 インストール後、フォルダ同期ツールのみ、クライアントツールのみをご利用いただ くことも、両ツールをご利用いただくことも可能です。

(フォルダ同期ツール/クライアントツールをダウンロードする)

2. 使用許諾契約書を確認し、「同意する」にチェックをして、「ダウンロード」ボタンを押す

フォルダ同期ツール/クライアントツール ダウンロード

	BIGLOBEクラウドストレージ	
	フォルダ同期ツール・クライアントツール 使用許諾契約書(PDF)	
_		
		Î
		Ľ.
		٦.
		11
	BIGLOBE クラウドストレージ	
	フォルダ同期ツール・クライアントツール 使用許諾契約書	
	DIGLODE からかせっしょうが フェル が開催ルール・カラブマン・レルール(PTT「十個日・	
	BIGLOBEクラウトストレージフォルタ回溯フール・クライフントフールUKF「本製an」 といいます)をご使用になる前に、この使用許諾契約書をよくお読み下さい。お客様は、本	
	製品をコンピュータへインストールすることによって本契約のすべての条件に同意したも	
	フォルダ同期ツール・クライアントツール 使用許諾契約書をご確認ください。	
	「同意する」を選択していただくと、「ダウンロード」ボタンがご利用になれます。	
	□ 同意する	
	ダウンロードする(約84MB)	

3. 「保存」ボタンを押し、任意の場所に保存

ファイルのち	ウンロード - セキュリティの警告
20771	▶を実行または保存しますか?
	名前: ClientTool.exe 種類: アプリケーション, 83.9 MB 発信元:
	実行(B) (保存(S) キャンセル
Ì	インターネットのファイルは役に立ちますが、このファイルの種類はコンピューターに問 題を起こす可能性があります。発信元が信頼できない場合は、このソフトウェアを 実行したり保存したりしないでください。 <u>危険性の説明</u>

2.2 インストール

すでにインストール済みで、バージョンアップや再インストールする場合は、

2.3 バージョンアップへ。

1. 任意の場所に保存したインストールプログラム「ClientTool.exe」をダブルクリック



2. 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「次へ」ボタンを押す

3. .Net Framework のインストール

対応するバージョンの.Net Framework がインストールされていない場合は、.Net Framework のインストールが

求められる画面が表示されるので、「インストール」ボタンを押す。

C	loudStorag	ge クライアントツール - InstallShield Wizard
	२ तिवे	udStorage クライアントツール をコンピュータにインストールするには、以下のアイテムが必要 す。「インストール」をクリックして、これらの要件のインストールを開始します。
	ステータス	要件
	待機中	Microsoft .NET Framework 4.6 Full
		インストールキャンセル

※PC環境によりますが、インストール完了までの所要時間は5分程度です。

4. OSの再起動

インストールを完了するために、OSを再起動する必要がありますので、「はい」を押す。



5. OSの再起動後、自動的に「CloudStorage クライアントツール の InstallShield Wizard」が表示される

「次へ」 ボタンを押す。

CloudStorage クライアントツール - InstallShield Wizard		
	CloudStorage クライアントツール の InstallShield Wizard へようこそ InstallShield Wizard は、CloudStorage クライアントツール を コンピューターにインストールします。続行するには、D次へ] を炒めしてくださ い。	
< 戻る(<u>B</u>) 次へ (N)> キャンセル		

6. 使用許諾契約を確認し、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックして「次へ」ボタンを押す

CloudStorage クライアントツール - InstallShield Wizard	—
使用許諾契約 次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。	AZA_
BIGLOBEクラウドストレージ 同期ツール・クライアントツール 使用許諾契約書 BIGLOBEクラウドストレージ 同期ツール・クライアントツール(以下 「本製品」といいます)をご使用になる前に、この使用許諾契約書を よくお読み下さい。お客様は、本製品をコンピュータヘインストー ルすることによって本契約のすべての条件に同意したものとななさ れ、この使用許諾契約書をその内容とする契約(以下「本契約」と いいます)がお客様とNECビッグロープ株式会社(以下「本契約」と います)との間に成立します。この使用許諾契約書に定める条件に 同意いただけない場合は、本製品をインストールしないでください。	•
●使用許諾契約の全条項に同意します(A) ●使用許諾契約の条項に同意しません(D)	ÉD店(P)
InstallShield (戻る(B)) 次へ (N))	キャンセル キャンセル

7. インストール先の選択

インストールするフォルダを選択。特に変更しない場合は、「次へ」ボタンを押す。

CloudStorage	クライアントツール - InstallShield Wizard	
インストール先 り ファイルをイン	の選択 ストールするフォルダーを選択してください。	
	CloudStorage クライアントツール のインストール先: C¥Program Files¥CloudStorage ClientTool	变更(C)
InstallShield —	〈 戻る(日 次へ (N)> キャンセル

8. セットアップタイプ

セットアップタイプを選択。基本的には「すべて」を選択し、「次へ」ボタンを押す。

CloudStorage クライ	アントツール - InstallShield Wizard	X
セットアッフ° タイフ° インストールするセット)	アップタイブを選択します。	
セットアッフ。タイフ。を述	選択してください。	
⊚ ৰ^:ে(C) টিট্টি	プログラムの全機能がインストールされます(多くの空き容量が必要です)。	
○ 力スタム(S)	インストールするフロケラムの機能を選択します。高度なユーザーに推奨します。	
InstallShield		
	< 戻る(⁸)	キャンセル

9. フォルダ同期ツールオプション

パソコン立ち上げ時に、同期ツールも立ち上げる場合は、「フォルダ同期ツールをスタートアップに登録する」にチェ

ックして、「次へ」 ボタンを押す。

CloudStorage クライアントツール - InstallShield Wizard	
フォルダ同期ツールオプション	
フォルダ同期ツールインストール時のオブションを選択してください。	
☑ フォルダ同期ツールをスタートアップに登録する	
InstallShield く戻る(日) 次へ (N)> キャンセル	

10. インストール準備の完了

「インストール」ボタンを押してください。

CloudStorage クライアントツール - InstallShield Wizard	×
インストール準備の完了 インストールを開始する準備が整いました。	A A
[インストール] をクリックしてインストールを開始してください。	
イソストール設定を確認または変更する場合は、「戻る] をクリックします。ウィザートを終了するには、[キ します。	ャンセル]をクリック
InstallShield	
く 戻る(8) インストール	キャンセル

11. インストール中

CloudStorage クライアントツール - InstallShield Wizard	X
セットアッフ° ステータス	
InstallShield Wizard は CloudStorage クライアントツール をインストールしています	
InstallShield	++>tul

12. Explorer の再起動

インストールを完了するために、Explorerを再起動する必要がありますので、「はい」を押す。



13. インストールの完了

インストールが完了したら、「完了」ボタンを押す。



以上でインストールは終了です。

2.3 バージョンアップ(アンインストール)

注)初めてインストールする場合は、2.2 インストールへ。

再インストールやバージョンアップを行う場合は、一度アンインストールを行ってから、

再度インストールを行います。

1. コントロールパネルを開き、「プログラム(またはプログラムと機能)」をクリック



2. 「CloudStorage クライアントツール」を選択し、「アンインストール」をクリック

							×
G	マ 「「「、コントロールパネル、ブログラム、ブログラムと機能 マ 44 ブログラムと機能 マ 44 ブログラムと機能の検索 マ 44 ブログラムと機能の検索 マ 44 マログラムと機能の検索 マ 44 マログラムと機能の検索 マ 44 マログラムと機能の検索 マ 44 マログラムと機能の マ 44 マログラムと マ 44 マログラム マ 44				٩		
	コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更					
インストールされた更新プロ プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アンインストール]、[変更]、または [修復] をク グラムを表示			創 をクリックしま	ः वृ.			
0	Windows の機能の有効化また は無効化	整理 アンインストール 変更					0
	ネットワークからプログラム	名前	発行元	インストー	サイズ	バージョン	-
	をインストール	🎨 CloudStorage Client AP	BIGLOBE Inc.	2014/03/28		1.03.0009	=
		CloudStorage クライアントツール	BIGLOBE Inc.	2014/03/28		2.16.0148	-1
		CubePDF 1.0.0RC6	CubeSoft	2014/03/24	25.9 MB		
		Adobe Flash Player 12 ActiveX	Adobe Systems Incorporated	2014/03/19	6.00 MB	12.0.0.77	
		🥪 Microsoft Silverlight	Microsoft Corporation	2014/03/17	67.0 MB	5.1.30214.0	
		Mozilla Firefox 26.0 (x86 ja)	Mozilla	2014/02/28	50.1 MB	26.0	
		📕 Adobe Reader XI (11.0.06) - Japanese	Adobe Systems Incorporated	2014/01/20	146 MB	11.0.06	
		🛃 Java 7 Update 51	Oracle	2014/01/20	118 MB	7.0.510	
		Opera Stable 18.0.1284.68	Opera Software ASA	2014/01/20		18.0.1284.68	
		🔚 CrystalDiskMark 3.0.3	Crystal Dew World	2014/01/16	2.04 MB	3.0.3	
		Soogle Earth	Google	2014/01/08	180 MB	7.1.2.2041	
		Lunascape6 (All Users)	Lunascape	2013/12/12		6.8.10.27186	-
		•	III				F.
		BIGLOBE Inc. 製品パージョン: 2.16.0148					

- 3. 「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「次へ」ボタンを押す
- 4.「はい」を押す



5. Explorer の再起動

アンインストールを完了するために、Explorerを再起動する必要がありますので、「はい」を押す。



6. アンインストール完了

「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、「完了」ボタンを押す。

CloudStorage クライアントツール - InstallShield Wizard		
	アンインストール完了 InstallShield Wizard は CloudStorage クライアントツール のアンインストー ルを完了しました。	
	○ いいえ、後でエノビューターを再起動します。 ドライフ・からすべてのディスクを取り出してから、「完了」 ホタンを切っクして、 セットアップを終了してください。	
	< 戻る() 完了 キャンセル	

※再インストールを行う場合は、必ず再起動を行ってください。

7. 再インストール

2.1 プログラムのダウンロード にしたがって、最新のインストールプログラムをダウンロード。

その後、2.2 インストール にしたがって、インストールを行ってください。

ここでは、フォルダ同期ツールの基本的な設定方法をご説明します。詳細は、クラウドストレージインフォメーション サイトより、「フォルダ同期ツールリファレンスマニュアル」をご確認の上、設定を行ってください。

3.1 接続設定

1. フォルダ同期ツールの起動

「スタート」→「すべてのプログラム」→「CloudStorage クライアントツール」→「フォルダ同期ツール」を

クリックして、フォルダ同期ツールを起動。

2. ディスプレイの右下(タスクトレイ)に以下のアイコンが表示されるので、アイコン上で右クリックし、

表示されるメニューから「オプション」を選択。



3. 接続先の追加

左下の「追加」ボタンを押す。※「全体設定画面」は、基本的に変更する必要はありません。

 ● オブション ● 全体設定 ● 投続先 	全体設定 再試行オブション 可創線切断時に自動で再接続する 試行間隔 回線切断時に自動で再接続する 試行間隔 </th
〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 〕 	OK 適用 キャンセル

「sync1」が表示されます。

🞯 オプション	×
● オノション ● 全件設定 ● ● 接続先 ● ● ● 接続先 ● ● ● 家ync1	全体設定 再試行オブション 回線切断時に自動で再接続する 試行間隔 10 再試行上限 3 タイムアウト 一覧取得時 20 その他 100 市はオェロコカトラ 声気はオュロコカトラ
	 ■ 起動時に同期をとる ■ 終了時に同期をとる ■ 同期中に進捗ダイアログを表示しない ■ OK 通用 キャンセル

4. 接続先の追加

新しい同期接続先を追加するために、接続先の「sync1」を選択。

🞯 オプション	×
	接続 動作設定 プロキシ セキュリティ スケジュール その他 接続名 sync1 このコンピュータの同期を取るフォルダ 『この設定で同期を行う
	同期を取るサーバーのアドレス ⑦ ユーザIDとパスワードを記録する
	ユーザIDとパスワード ユーザID パスワード 接続テスト
	● クライアント認証を行う 証明書ファイル名 参照…
追加 削除	OK 適用 キャンセル

5. 「接続」 タブの設定

以下の項目を入力。

項目	説明
接続名	接続の名称(任意)
このコンピュータの同期を	クラウドストレージと同期をとりたいローカルパソコン上のフォルダまでのパス
とるフォルダ	
同期をとるサーバーのアド	https から始まるクラウドストレージのユーザフォルダまたはグループフォルダの
レス	アドレス <u>※1</u>
ユーザ ID	クラウドストレージのログイン ID(***@*****)※2
パスワード	上記ログイン ID のパスワード
証明書ファイル名	記入不要 ※3

※1~3の注意事項につきましては、18ページの【注意事項】をご確認ください。

🔞 オプション		×
● 全体設定 ● 接続先 ● 愛 sync1	接続 動作設定 プロキシ セキュリティ スケジュール その他 接続名 同期フォルダ このコンピュータの同期を取るフォルダ ☑ この設定で同期を行う C:¥****¥*******************************	
追加 削除	OK 適用 キャンセル	

【注意事項】

※1 ブラウザからアクセスする場合の URL とは異なりますので、以下のように指定してください。

クラウドストレージ(無料、有償)コース、クラウドストレージプラスコースの場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [法人 ID] / [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

([ご利用サーバの URL]は、ご契約ごとに異なります。)

例) ブラウザでログイン画面にアクセスする場合の URL が https://www.sample.jp/bmst/

法人 ID が [bmstaa01]、個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/bmstaa01/taro

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用しない場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

例)個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/taro

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用する場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [プライマリグループ名] / [個人フォルダ名、またはグループフォルダ

名]

例) プライマリグループ名が [pri01]、個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/pri01/taro

※2 「ユーザ ID@法人 ID」がログイン ID となります。

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用しない場合は、「ユーザ ID」 がログイン ID となりま

す。

※3 「証明書ファイル名」の項目は、クライアント認証機能を使用する場合に記入します。

クライアント認証機能を利用できるのは、クラウドストレージ ST/HA コースをご契約の場合となります。

特に指定のない場合、この項目の入力は不要です。

「クライアント認証を行う」のチェックボックスのチェックも不要です。

必要項目を入力後、「接続テスト」ボタンを押します。

接続テストに成功したら「OK」ボタンを押して、接続先の設定を終了します。



- 3.2 接続テストに失敗した場合
 - 4.2 接続テストに失敗した場合 をご確認ください。
- 3.3 プロキシ設定
 - 4.3 プロキシ設定 をご確認ください。

3.4 同期

1. ディスプレイの右下(タスクトレイ)のロゴの上で右クリックし、表示されるメニューから

「同期対象ファイルの一覧」を選択。

同期を取る(S) 同期対象ファイルの一覧(L)	
同期先を選択して同期を取る(Y) 同期先を選択して対象ファイルの一覧(I)	
オプション(0)	
メンテナンス(M)	- +
Language	- •
ヘルプ(H) バージョン情報(A)	
終了(X)	

2. 同期される「接続名」、「ファイル名」、「更新日時」、「処理」内容が表示される。

涜名	ファイル名	更新日時	処理
朝フォルダ	【紹介資料】BIGLOBEクラウドストレージ」140204 pdf	2014/02/04 18:09	アップロード(新規)
朝フォルダ	【補足資料】BIGLOBEクラウドストレージ注目ポイント紹介…	2013/10/07 13:19	アップロード(新規)

<注意事項>

デフォルト設定では、クラウドストレージ上の指定したフォルダと、クライアント PC 上の指定したフォルダの内容を同じ に保つ(「同期」)ような動作設定となっています。その他にコンピュータ上で更新、または削除したファイルをクラウドス トレージ側に反映する「アップロード」、クラウドストレージ上で更新または削除したファイルをコンピュータ側に反映する 「ダウンロード」の動作も選択できます。詳細はクラウドストレージインフォメーションサイトより、「フォルダ同期ツール リファレンスマニュアル」を参照し、設定してください。同期ツールの設定により上書きされたファイルの復旧は致 しかねます。必要なファイルを上書きしてしまうことがないよう、同期ツールの設定はマニュアルをご確認の 上、十分ご注意をお願いいたします。 4. 内容に問題がなければ再度ディスプレイの右下(タスクトレイ)のロゴの上で右クリックし、表示される

メニューから「同期をとる」を選択。



5. 内容に問題がなければ再度ディスプレイの右下(タスクトレイ)のロゴの上で右クリックし、表示される

メニューから「同期をとる」を選択すると、同期が始まります。

🔞 ファイルを同期しています	
🔊 🔶 📴 🔿 🍥	
【紹介資料】BIGLOBEクラウドストレージ_140204.pdf (1/2) 2,162,688 Byte / 2,711,027 Byte アップロードしています	
残り 0秒(全体: 2,162,688 Byte / 2,713,027 Byte)	
중 詳細情報 非表示	キャンセル

4.1 接続設定

ここでは、クライアントツールの基本的な設定方法をご説明します。詳細は、クラウドストレージインフォメーショ ンサイトより、「クライアントツールリファレンスマニュアル」をご確認の上、設定を行ってください。

1. クライアントツールへの接続設定

「スタート」→「コンピューター」→その他「CloudStorage クライアントツール」をダブルクリック



2.「新規接続先作成…」をダブルクリック



3. 「接続」 タブの設定

以下の項目を入力。

項目	説明
接続名	接続の名称(任意)
サーバーのアドレス	httpsから始まるユーザフォルダまたはグループフォルダのアドレス ※1
ユーザ ID	アクセスするログイン ID(***@*****)※2
パスワード	上記ログイン ID のパスワード
証明書ファイル名	記入不要 ※3

※1~3の注意事項につきましては、当ページ後半の【注意事項】をご確認ください。

接続先の設定		×
接続 オプション	/ ブロキシ セキュリティ その他	
接続名	4	
接続先サーバー	, アドレス	
https://******	**********/ap/[法人ID]/taro	
▼ ユーザIDとペ	スワードを記録する	
ーユーザIDとパス		
1-910	taro@[法人ID] 接続テスト	
パスワード	*****	
🔲 クライアント認	問題を行う	
-証明書ファイル	名	
		_
	参照	
-	OK	211

【注意事項】

※1 ブラウザからアクセスする場合の URL とは異なりますので、以下のように指定してください。

クラウドストレージ(無料、有償)コース、クラウドストレージプラスコースの場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [法人 ID] / [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

([ご利用サーバの URL]は、ご契約ごとに異なります。)

例) ブラウザでログイン画面にアクセスする場合の URL が https://www.sample.jp/bmst/

法人 ID が [bmstaa01]、個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/bmstaa01/taro

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用しない場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [個人フォルダ名、またはグループフォルダ名]

例) 個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/taro

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用する場合

https:// [ご利用サーバの URL] /ap/ [プライマリグループ名] / [個人フォルダ名、またはグループフォルダ

名]

例) プライマリグループ名が [pri01]、個人フォルダが [taro] の場合

https://www.sample.jp/ap/pri01/taro

※2 「ユーザ ID@法人 ID」がログイン ID となります。

クラウドストレージ ST/HA でプライマリグループを使用しない場合は、「ユーザ ID」 がログイン ID となりま

す。

※3 「証明書ファイル名」の項目は、クライアント認証機能を使用する場合に記入します。

クライアント認証機能を利用できるのは、クラウドストレージ ST/HA コースをご契約の場合となります。

特に指定のない場合、この項目の入力は不要です。

「クライアント認証を行う」のチェックボックスのチェックも不要です。

必要項目を入力後、「接続テスト」ボタンを押します。

接続テストに成功したら「OK」ボタンを押して、接続先の設定を終了します。



4.2 接続テストに失敗した場合

フォルダ同期ツール/クライアントツールの接続テストに失敗した場合の考えられる原因と対処方法について

1. 接続エラー パターン①



考えられる原因:接続先サーバーアドレスが間違っているため、対象のフォルダに接続できていない可能性が

あります。

対処方法:「サーバーのアドレス」の「https:// [ご利用サーバの URL] /ap/(接続エラー表示内の[サーバ名]に

あたります)」の部分に誤りがないか、再度ご確認ください。

2. 接続エラー パターン②



考えられる原因: クラウドストレージのサーバーには接続できていますが、「法人 ID(プライマリG)」や

「個人フォルダ名、またはグループフォルダ名」が間違っているためアクセスできていない

可能性があります。

対処方法:「サーバーのアドレス」の「https:// [ご利用サーバの URL] /ap/~」の「/ap/より後ろ」の部分に

誤りがないか、再度ご確認ください。

3. 接続エラー パターン③



考えられる原因:クラウドストレージのサーバーには接続できていますが、「ユーザ ID」に指定したログイン ID

ではアクセス権のないフォルダを指定している可能性があります。

対処方法:アクセス権のないグループフォルダ名やユーザフォルダ名を指定していないか、再度ご確認ください。

4. 接続エラー パターン④



- 接続エラー	×
自動構成スクリプトからのプロキシサーバーの取得に失敗しました。	
ОК	

考えられる原因: クラウドストレージのサーバーへ接続できていません。「プロキシ」タブに設定している

「スクリプトの場所」や「アドレス」の値に誤りがある可能性があります。

対処方法:「プロキシ」タブに設定する「スクリプトの場所」や「アドレス」の値については、お客様社内のネットワ

ーク環境により異なりますので、お客様社内の情報システム部やネットワーク管理者にご確認ください。

5. 「ログイン画面」が表示される

ロガイン ()	グイン
ユーザID: パスワード:	
	<u>OK</u> キャンセル

考えられる原因:ログイン ID、もしくはパスワードに誤りがある可能性があります。

対処方法: ログイン ID、パスワードを正しく指定しているか、再度ご確認ください。

4.3 プロキシ設定

プロキシサーバーを経由してインターネットへアクセスしている場合、フォルダ同期ツール/クライアントツールの 「プロキシ」タブにも設定が必要な場合があります。

注)「プロキシ」タブの設定は必ずしも行う必要はありません。

設定する必要があるかどうか、どのような値を設定するかは、お客様社内の情報システム部やネットワーク管理

者にご確認ください。

1. プロキシサーバーの確認

ここでは、例として Internet Explorer® 11.0 のプロキシサーバーの確認方法を解説します。

Internet Explorer を立ち上げ、メニューバーの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックして、

「インターネットオプション」の「接続」タブを開いて「LANの設定」ボタンを押す。

インターネット オプション	? 🔀
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム	」 詳細設定
インターネット接続を設定するには、 [セットアップ]をクリックしてください。	セットアップ(U)
ダイヤルアップと仮想プライベート ネットワークの設定	
	追加(D)
	VPN の追加(P)
	削除(R)
プロキシ サーバーを構成する必要がある場合は、 [設定] を選択してください。	設定(S)
ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定	
LAN の設定はタイヤルアップ接続には適用されません。タイ ヤルアップには上の設定を選択してください。	LAN の設定(L)
OK **	ンセル 適用(A)

- 2. ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定
 - ・ 「自動構成」の「自動構成スクリプトを使用する」にチェックがあり、アドレス欄に入力されているアドレ

スがある場合

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定
自動構成 自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による 設定を確実に使用するためには、自動構成を無効にしてください。 ② 設定を自動的に検出する(A) ③ 自動構成スクリプトを使用する(S) 20ドレフ(P) *****************
プロキシ サーバー ロAN にプロキシ サーバーを使用する にれらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接続には適用されません)(X)
アドレス(E): ボート(T): 詳細設定(C) ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B)
<u> </u>

⇒クライアントツール設定の「プロキシ」タブ

「サーバーとの接続にプロキシサーバーを経由する」をチェック

「自動構成スクリプトを使用する」の「スクリプトの場所」に Internet Explorer と同じアドレスを入力

接続先の設定
接続 オブション プロキシ セキュリティ その他
☑ サーバーとの接続にプロキシサーバーを経由する
プロキシサーバーの設定
 ・ ・ ・

 ● 手動設定する
アドレスポート
□ フロキシサーバーには認識止が必要
分割アップロード
プロキシサーバー等の制限でサイズの大きいファイルのアップロードに失 敗する場合は、分割アップロードの設定を行ってください。
OK キャンセル

・ 「プロキシ サーバー」の「LAN にプロキシ サーバーを使用する(これらの設定はダイヤルアップまたは

VPN 接続には適用されません)」にチェックがあり、アドレス欄、ポート欄に記載がある場合

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定
自動構成 自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による 設定を確実に使用するためには、自動構成を無効にしてください。
▼設定を自動的に検出する(A)
🔄 自動構成スクリプトを使用する(S)
アドレス(R): file://C:¥Users¥1150806413125¥AppDat-
プロキシ サーバー
☑ LAN (こプロキシ サーバーを使用する (これらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接続には適用されません)(X)
アドレス(E): ************** ポート(T): 8080 詳細設定(C)
☑ □ーカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B)
OK キャンセル

⇒フォルダ同期ツール/クライアントツール設定の「プロキシ」 タブ

「サーバーとの接続にプロキシサーバーを経由する」をチェック

「手動設定する」のアドレス欄とポート欄に Internet Explorer と同じアドレスとポートを入力

※下記はクライアントツールでの画面イメージとなります。

●接続先の設定	
接続 オブション プロキシ セキュリティ その他	
✓サーバーとの接続にプロキシサーバーを経由する	
プロキシサーバーの設定	
◎ 目動構成スクリフトを使用する スクリプトの場所	
◎ 手動設定する アドレス ポート	

🔲 プロキシサーバーには認証が必要	
ーユーザIDとパスワード	
ユーザID パスワード	
- 分割アップロード プロキシサーバー等の制限でサイズの大きいファイルのアップロードに失 敗する場合は、分割アップロードの設定を行ってください。	
分割アップロード しない 🗸	
 OK キャンセル]

- ・ プロキシサーバーに認証が必要な場合は、「プロキシサーバーには認証が必要」チェックボックスをチェックし、
 ユーザ ID とパスワードを入力する。
- プロキシサーバー等の制限で、サイズの大きいファイルのアップロードに失敗する場合は、分割アップロードを
 設定する。特に問題がない場合は、変更する必要はありません(規定値:「しない」)。
- ・ 「その他」タブも基本的に変更する必要はありません。
- ・ お客様のネットワーク環境については、お客様社内の情報システム部やネットワーク管理者にご確認ください。

4.4 接続

1. 「スタート」→「コンピューター」→その他「CloudStorage クライアントツール」をダブルクリック



2. 作成済み接続先名をダブルクリック



3. 接続が完了すると、接続先フォルダ配下のディレクトリが表示されます。

5 各種資料、FAQ

5.1 サポート情報

サポート情報ページサイトより、各種資料をダウンロードしていただけます。

https://bcst.sso.biglobe.ne.jp/bcst/index.html

また、メンテナンスのお知らせなどの運用情報等、ご契約者様向けの情報が掲載されますので、適宜ご覧いただきます

ようお願いいたします。

5.2 FAQ

クラウドストレージ紹介サイトに「よくあるご質問」を掲載しておりますので、必要に応じてご覧ください。

クラウドストレージ紹介サイト : https://biz.biglobe.ne.jp/storage/index.html

クラウドストレージ紹介サイト(よくあるご質問) : https://biz.biglobe.ne.jp/storage/faq/index.html

発行元:ビッグローブ株式会社

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断転載・複製・改変することを禁じます。
- ・ 本サービスの仕様、および本書に記載している内容は、2019年9月時点の情報を元に作成しています。今後、予告なしに 変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本書に記載されている会社名、商標名等は、各会社の商号、商標または商標登録です。

(C)BIGLOBE Inc. 2019